

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2016 No. 1

(通巻 Vol. 56 No. 1)

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2016 No. 1
(通巻 Vol. 56 No. 1)

目次

2016年度を迎えて	1
シェイクスピア基金へのご寄附のお願い	2
2016年度シェイクスピア祭報告	3
第55回シェイクスピア学会のお知らせ	3
2016年度委員選挙のお知らせ	3
Martin Ingram 教授の講演・セミナーのお知らせ	4
55周年記念論集のお知らせ	4
第56回シェイクスピア学会セミナーテーマ募集のお知らせ	5
国際交流フェローシップ募集のお知らせ	5
2015年度決算報告・2016年度予算	6
2015年度シェイクスピア基金会計報告・2015年度日本シェイクスピア協会 国際交流資金会計報告・2015年度国際交流フェローシップ会計報告・ 2015年度懇親会費会計報告	7
日本シェイクスピア協会事業運営へのご寄附について	8
ホームページ掲載内容に関するお知らせ	8
2015年度簡易会員名簿、誤植の訂正	8
NOTICE BOARD	9
日本シェイクスピア協会賛助会員名簿	10

2016 年度を迎えて

井出 新

今年はシェイクスピアが 1616 年に没して 400 周年にあたります。しかも彼の亡くなった 4 月 23 日が、今年のはたまたま土曜日になり、ちょうど彼の命日に記念すべきシェイクスピア祭を行うことができました。とても嬉しい偶然でした。当日は、まず初めに金子雄司議長のご司会のもと総会が行われ、昨年度の活動について会員の皆様にご報告を行い、また今年度の活動と予算案をご承認いただきました。それに引き続きシェイクスピア祭の第一部では、劇作家・演出家で「座・高円寺」芸術監督の佐藤信氏と東京学芸大学・近藤弘幸教授によるトーク「ふたつの『リア王』」、第二部は前日本シェイクスピア協会会長の学習院大学・中野春夫教授の講演「シェイクスピア劇の小唄—400 年前の艶歌、怨歌、哀歌」が行われ、満員盛況のうちにシェイクスピア祭を終えることができました。お集まりいただいた会員の皆様、また企画と準備のために献身的に立ち働いてくださった委員の方々や学生の皆さんに心から御礼申し上げます。

没後 400 年を迎え世界各地でも様々な行事が行われていますが、ナショナル・アーカイヴズとロンドン大学キングズ・コレッジ主催の展覧会では、シェイクスピアの遺書をはじめ、所縁の深いマニユスクリプトが展示されました。残念ながら現地には行けませんでした。インターネットで遺書をつぶさに見物して、死を前にして身辺整理に余念がないシェイクスピアを想像しました。

遺書の中には彼が懐かしく思い出していたはずの面々、国王一座で親しかった同僚 3 人、ジェイムズ・パーベッジとジョン・ヘミング、そしてヘンリー・コンデルが登場します。シェイクスピアは彼らに、記念の指輪 (mourning ring) を買うお金として、それぞれに 26 シリング 8 ペンス (現代の貨幣価値で換算するとおおよそ 30 万円) を遺しました。とても深い友情でお互いに結ばれていたのでしょうか、シェイクスピアが没して 6 年後の 1623 年、残された友人たちは苦勞して『シェイクスピア作品集』を纏めます。その中には今まで出版されなかった戯曲も含まれていました。序文でジョン・ヘミングとヘンリー・コンデルは次のように述べています。

私たちは作品を集め、孤児たちに後見人を見つけて、亡くなった者への務めを果たしただけで、金や名声を手に入れようとする野心などは毛頭なく、ただ素晴らしい友人で同僚だったシェイクスピアの思い出を長らえさせたいと思っただけなのです。

まさにこうした劇団関係者のシェイクスピアに対する愛着や敬慕の念が、彼の作品を次の世代に手渡すという出版計画へと発展したのです。そういう意味で、シェイクスピアの作品が時を超えて私たちに伝えられたのは、親友たちのシェイクスピアに対する愛着や敬慕の念があったからだとも言えるでしょう。

今でも愛情を持ってシェイクスピアの作品を読んだり上演したりする方々が多くいらっしゃいます。確かにシェイクスピアと面識のない私たち現代人が、ヘミングやコンデルと同じような愛情をシェイクスピアに対して抱くことは不可能かもしれません。しかしながら、シェイクスピアの作品に対して、言い換えれば他者の知性に対して、尊敬をもって接することは可能だと思いますし、それが時代を超えてヘミングやコンデルたちと同じ思いを共有することにもなるような気がするのです。特に、経済効率という名の下の人文科学研究が無用の長物として大学から切り捨てられる昨今、他者の知性に対する敬意を、教室や社会に、そして自分自身の中に育むことは非常に重要なことであり、そうした文化教育活動の一翼を日本シェイクスピア協会が担って行くことができればと思っております。今後とも皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

没後 400 年を記念する今年のシェイクスピア学会は、慶應義塾大学・三田キャンパスで 10 月 8～9 日に行われます。実りの秋に皆様とお目にかかれることを楽しみにしております。

“Reade him, therefore; and againe, and againe: and if then you doe not like him, surely you are in some manifest danger, not to understand him.” (Heming and Condell)

シェイクスピア基金へのご寄附のお願い

平素から日本シェイクスピア協会の運営と発展のために温かいご協力とご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

2010年からは会員の皆様に対しまして、協会の主要事業を賄うために一般会計への寄附をお願いして参りましたが、多くの会員の方々から多額のご支援をいただき、会員数の継続的な減少の中にあっても、協会運営を滞りなく続けていくことができました。とは言え、会員の皆様からのご寄附を受けなければ協会を運営できないという状況は健全とは言いがたく、これまで協会はそうした状況を改善すべく委員会経費や事務局経費の軽減を積み重ね、2015年度の一般会計から黒字に転じることができました。そこで、2014年度・2015年度の寄附金はシェイクスピア基金に組み入れるとともに、これまで会員の皆様をお願いしておりました一般会計へのご寄附は、今年度をもちまして終了とさせていただきます。長い間、皆様から心温まるお励ましとご支援を頂戴しましたこと、心から御礼申し上げます。

今年度、シェイクスピア没後400年を迎え、日本シェイクスピア協会は研究年刊(*Shakespeare Studies*)や総合学術誌(*Shakespeare Journal*)のさらなる充実を図り、出版や講演会の活動、若手研究者の育成や国際文化理解の醸成に積極的に取り組んでいく所存ですが、新たな企画を立案し、その活動をはじめるには、推進力を得るための財源がどうしても必要となります。これまでシェイクスピア協会は「シェイクスピア基金」という、協会事業全般に向けて寄せられた寄附を原資とする財源(当初は300万円ほど)を、記念論文集の出版、国内外の研究者による講演会の実施や、新たな事業活動の立ち上げなど、一般会計では処理できない特別な出費に充てて参りました。しかし、そのシェイクスピア基金の残額も100万円ほどに減少しており、記念すべきこの年に、日本シェイクスピア協会が更なる一歩を踏み出し、新たな事業活動を力強く前へ推し進めるには心許ない状況となっています。

そこでこの度、協会の主要事業を促進する様々な出版・講演会活動を充実させ、若手研究者の育成を推進するため、シェイクスピア基金へのご寄附をお願いすることにいたしました。皆様からお預かりいたします寄附金はシェイクスピア基金へと組み入れ、有効に使用させていただきます。ご寄附の趣旨をご理解いただき、ご賛同いただける場合には是非ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

具体的な寄附方法は以下ようになります。シェイクスピア基金の銀行口座(みずほ銀行、九段支店、普通預金1671125、日本シェイクスピア協会)にお振り込みをお願いいたします。ご寄付をお寄せいただきました方には、領収書をお送りいたします。また、お名前を*Shakespeare Newsletter*で公表させていただく予定ですが、公表を望まれない方はその旨を事務局にご一報くだされば幸いです。

会員の皆様のご協力、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

日本シェイクスピア協会会長 井出新

2016年度 シェイクスピア祭報告

2016年度シェイクスピア祭を、日本英文学会、慶應義塾大学文学部共催にて、4月23日(土)午後1時より、慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール(東京都港区三田)にて開催いたしました。

篠崎実委員の司会により、井出新会長の挨拶の後、第1部：佐藤信氏(「座・高円寺」芸術監督)、近藤弘幸氏(東京学芸大学教授)による対談「ふたつの『リア王』」が行われました。続いて第2部：中野春夫氏(学習院大学教授)による講演「シェイクスピア劇の小唄—400年前の艶歌、怨歌、哀歌」が行われ、日本英文学会理事、原田範行氏の閉会の辞をもって盛況の裡に閉会いたしました。

なお、2016年度シェイクスピア祭の詳細は当協会ホームページに掲載しております。

第55回シェイクスピア学会

2016年10月8日(土)・9日(日)

慶應義塾大学三田キャンパスにて開催

2016年度委員選挙のお知らせ

委員候補者推薦会議
 安達まみ(議長)
 勝山貴之
 末廣 幹
 由井哲哉

既にお知らせしております通り、本年10月から11月にかけて委員選挙が行われます。今回の委員選挙に係わる業務は「委員選挙に関する内規」に従い、委員候補者推薦会議が協会事務局の協力を得て実施いたします。

先般3月に委員候補の推薦をお願いいたしました。その後、7月2日の会議を経て、11名の候補者が確定いたしました。候補者名簿、選挙方法などの詳細は、10月3日に発送する「投票要領」をご参照ください。

なお、投票用ハガキ(=投票用紙)は、2016年度年会費を10月1日までに納めいただいた会員に1枚ずつ配布いたします。「投票要領」に同封して10月3日に送付いたしますが、10月1日までに会費納入済みにもかかわらず、10月10日を過ぎても投票用ハガキが届かなかった場合は、至急、事務局までご一報ください。

Martin Ingram 教授の講演・セミナーのお知らせ

日本シェイクスピア協会は、シェイクスピア没後 400 周年記念事業の一環として、オックスフォード大学ブレイズノーズ・コレッジ名誉教授 Martin Ingram 先生を招聘し、慶應義塾大学文学部との共催で講演とセミナーを下記の通り開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

講演：Shakespeare, Sex and Marriage

日時：2016 年 10 月 11 日(火) 11:00～12:00

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 東館 4 階セミナー室

セミナー：Honour and Defamation in Elizabethan Literature

セミナーの趣旨：近代初期イギリス社会における名誉や名誉毀損の問題を中心に、同時代の文学作品を読み解く。

日時：2016 年 10 月 11 日(火) 14:00～16:00

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 東館 8 階小会議室

セミナー・メンバー：

Martin Ingram	(オックスフォード大学ブレイズノーズ・コレッジ名誉教授)
川端くみこ	(清泉女子大学非常勤講師)
倉科真季	(東京工業大学非常勤講師)
本多まりえ	(明治学院大学専任講師)
丹羽佐紀	(鹿児島大学准教授)

55 周年記念論集のお知らせ

日本シェイクスピア協会創立 55 周年（シェイクスピア没後 400 周年）記念論集が、10 月に研究社より刊行される予定です。

第56回シェイクスピア学会セミナーテーマ募集のお知らせ

第56回シェイクスピア学会は、2017年10月7日(土)、8日(日)に開催予定です。会場は近畿大学(大阪府東大阪市)の予定ですが、確定次第、*Shakespeare Newsletter* およびホームページでお知らせいたします。

第56回シェイクスピア学会でのセミナーのテーマを下記のように募集いたします。ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

応募要項

1. 次の(A)、(B)について(片方でも可)、EメールまたはFAXを用いて、「日本シェイクスピア協会事務局」あてにご応募ください。学会開催時に配布するアンケート用紙を郵送していただいても結構です。

- (A) セミナーで取り上げて欲しいテーマ
(コーディネイター名も、もしあればお書きください)
- (B) ご自分で企画・運営したいセミナーとそのテーマ

2. 締切は2016年10月31日(月)です。
3. ご提案を含めて委員会で検討のうえ、セミナーを複数設定いたします。
4. セミナーの内容・セミナーメンバー募集については、2017年3月までに*Shakespeare Newsletter* やホームページでご案内いたします。
5. 送信および送付先は以下のとおりです。
 - ① Eメール：ssj-conference@nifty.com
(標題に「2017セミナーテーマ案」と記してください)
 - ② FAX：03-3260-8109
 - ③ 郵送：〒162-0825 新宿区神楽坂1-2 研究社英語センタービル3F
日本シェイクスピア協会事務局

国際交流フェロシップ募集のお知らせ

審査時期は4月、10月の年2回ですが、規定どおり参加を予定している学会の開催日より2ヶ月前以前の応募であれば、審査の対象となり、さかのぼっての支給となる場合もあります。ふるってご応募ください。応募要件その他の詳細は本協会のホームページをご覧ください。

2015年度決算報告 (2016.3/31)

【収入の部】

繰越	¥	4,854,886
会費		4,400,015
雑収入		50,320
*1 シェイクスピア祭協賛金		50,000
*2 学会協賛金		100,000
*3 『国際交流資金』より		73,737
寄附		153,620
.....		
	¥	9,682,578

- *1) 日本英文学会より
 *2) 函館英語英文学会より
 *3) 国際交流に資する支出への拠出

2016年度 予算

【収入の部】

繰越	¥	4,676,395
会費		4,200,000
雑収入		40,000
.....		
	¥	8,916,395

【支出の部】

<i>Shakespeare Studies</i>	¥	552,665
(送料料金含む)		
<i>Shakespeare Journal</i>		468,668
(Newsletter・送料料金含む)		
シェイクスピア祭		195,542
シェイクスピア学会		592,412
委員会費		1,220
事務局経費		650,730
(PC積立金等含む)		
HP運営・管理費		61,314
事務局人件費		1,334,318
一般印刷費		53,484
通信郵送費		193,525
交通費		238,390
委員選挙引当金		160,000
(『簡易会員名簿』作成費含む)		
消耗品費		65,915
予備費		0
* 寄附(2014年度全額)		438,000
繰越		4,676,395
.....		
	¥	9,682,578

【支出の部】

<i>Shakespeare Studies</i>	¥	511,000
(送料料金含む)		
<i>Shakespeare Journal</i>		470,000
(Newsletter・送料料金含む)		
シェイクスピア祭		132,000
シェイクスピア学会		480,000
委員会費		2,000
事務局経費		370,000
(PC積立金等含む)		
HP運営・管理費		54,000
事務局人件費		1,235,000
一般印刷費		83,000
通信郵送費		210,000
交通費		360,000
委員選挙費用		160,000
消耗品費		70,000
予備費		20,000
* 寄附(2015年度全額)		153,620
繰越		4,605,775
.....		
	¥	8,916,395

[註]2014年度の寄附全額(438,000円)を2015年度「シェイクスピア基金」の収入に組み入れ、2015年度寄附全額(153,620円)を2016年度「シェイクスピア基金」の収入に組み入れる。

**2015年度 シェイクスピア基金
会計報告** (2016.3.31)

【収入の部】

繰越	¥	925,465
* 2014年度寄附全額		438,000
預金利息他		223
.....		
	¥	1,363,688

*[註] 「一般会計」 2015年度支出欄参照。

【支出の部】

55周年記念論集 関連	¥	95,186
事務局移転準備関連		13,208
その他		1,342
.....		
	¥	109,736

2015年度残高 ¥ 1,253,952

**2015年度 日本シェイクスピア協会
国際交流資金会計報告(国際交流
フェローシップをのぞく)** (2016.3.31)

【収入の部】

繰越	¥	2,048,068
預金利息		1,519
.....		
	¥	2,049,587

【支出の部】

「一般会計」へ ¥ 73,737
(Shakespeare Studies、
学会関連一部)

2015年度残高 ¥ 1,975,850

**2015年度 国際交流フェローシップ
会計報告** (2016.3.31)

【収入の部】

繰越	¥	4,819,956
預金利息		768
.....		
	¥	4,820,724

【支出の部】

なし

2015年度残高 ¥ 4,820,724

**2015年度 シェイクスピア協会懇親
会費会計報告** (2016.3.31)
(2015年度より新設)

【収入の部】

繰越	¥	0
懇親会費		182,000
預金利息		2
.....		
懇親会費	¥	182,002

【支出の部】

懇親会会場支払 引落し手数料 (自動引落し分)	¥	159,000
		350
.....		
	¥	159,350

2015年度残高 ¥ 22,652

日本シェイクスピア協会事業運営へのご寄附について

日本シェイクスピア協会委員会では、学会開催、*Shakespeare Studies* や *Shakespeare Journal* の刊行などといった協会の事業運営へのご寄附をお願いして参りました。

平成 28 年 2 月 18 日から 7 月 31 日までに皆様からお寄せいただいたご寄附の総額は、176,000 円となりました。ご寄附いただいた方々のお名前をここに報告させていただきます、皆様のご理解とご協力に対して心より御礼申しあげます。

寄附者名簿(50 音順)

安達まみ様、上野美子様、川井万里子様、楠明子様、住本規子様、原英一様、山田昭廣様、Prof. Mihoko SUZUKI (以上 8 名)

ホームページ掲載内容に関するお知らせ

以下の件については、ホームページをご覧ください。ご要望があった場合は随時、コピーをとってお送りいたします。

規約全文、シェイクスピア祭報告詳細、学会セミナー報告、シェイクスピア・ワークショップ報告、国際交流フェロシップ応募要項、*Shakespeare Studies* 投稿規程、*Shakespeare Journal* 投稿規程、日本シェイクスピア協会奨励賞規程。
以上

2015 年度簡易会員名簿、誤植の訂正

2016 年 2 月に刊行いたしました『2015 年度簡易会員名簿』に誤植がありましたので、訂正してお詫びいたします。なお、刊行後にご連絡いただきました変更箇所につきましては、2018 年 2 月刊行予定の『2017 年度簡易会員名簿』より反映させていただきます。

【一般会員】	欄	渡邊彩子	(誤：渡邊彩子)
【学生会員】	欄	奥 景子 明治大(院)	(誤：青山学院大[院])

<p>NOTICE BOARD</p>

◆ 2016年2月29日 *Shakespeare Studies: The 400th Anniversary Special Issue*, Vol. 53 が刊行された。

◆ 2016年3月10日 *Shakespeare Journal*, Vol. 2 が刊行された。

◆ 2016年4月5日 2015年度会計監査。

◆ 2016年4月23日 第1回定例委員会を午前10時より慶應義塾大学にて開催。議題は以下の通り。1) 2015年度事業報告、2) 2015年度決算報告及び会計監査報告、3) 2016年度事業計画案、4) 2016年度予算案、5) その他。

◆ 2016年度委員業務分担及び監事その他は以下の通り(敬称略)。

(会長) 井出新

(総務) 竹村はるみ [事務局長]、廣田篤彦 [財務]、篠崎実 [庶務]、山田雄三 [庶務]

(学会・ワークショップ) 清水徹郎、阿部曜子、石橋敬太郎、(山田雄三)

(*Shakespeare Studies*) 桑山智成、小町谷尚子、近藤弘幸、(廣田篤彦)

(*Shakespeare Journal*) 南隆太、岩田美喜、小林潤司、(篠崎実)

(行事) 野田学、(井出新、竹村はるみ)

(ホームページ) 小町谷尚子

(監事) 新谷忠彦、前沢浩子

(*Shakespeare Studies* / *Shakespeare Journal*

組版) 原英一

(*Shakespeare Newsletter*) 事務局長、総務、事務局(組版)

◆ 2016年度総会。4月23日正午より慶應義塾大学にて開催。金子雄司氏を議長に選出したのち、以下の議題について、審議が行われ、委員会から提出された議案が承認された。1) 2015年度事業報告、2) 2015年度決算報告及び会計監査報告、3) 2016年度事業計画案、4) 2016年度予算案、5) その他。

◆ 2016年度シェイクスピア祭。日本英文学会、慶應義塾大学文学部との共催で、同日午後1時より慶應義塾大学三田キャンパス北館ホールにて開催。詳細については、本号3頁を参照。

◆ 2016年7月2日 2016年度委員選挙候補者推薦会議を事務局にて開催。11名の候補者が確定した。

◆ 2016年7月9日 第2回定例委員会を午後2時より慶應義塾大学三田キャンパスにて開催。議題は以下の通り。1) 第55回シェイクスピア学会(於慶應義塾大学)について、2) *Shakespeare Studies*、*Shakespeare Journal* の刊行について、3) 寄付金について、4) その他。

日本シェイクスピア協会賛助会員名簿 (五十音順)

板橋演劇センター
 インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL)
 うずめ劇場
 エディション・シナプス
 オックスフォード大学出版局
 グローバル・リンケージ
 劇団 山の手事情社
 研究社
 ケンブリッジ大学出版株式会社
 プロクエスト日本支社
 文学座

SHAKESPEARE NEWSLETTER

日本シェイクスピア協会会報

2016 (通巻 Vol. 56 No. 1)

2016年8月9日 発行

編集 日本シェイクスピア協会

発行人 井出 新

発行所 東京都新宿区神楽坂 1-2
研究社英語センタービル 3F

日本シェイクスピア協会

印刷 (株)サイキ印刷

© 日本シェイクスピア協会 2016